

令和7年度 富山森林管理署 公共工事契約状況

令和8年3月23日

分任支出負担行為担当官

富山森林管理署長 青野 洋徳

工事名	施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
称名川復旧治山工事	富山県中新川郡立山町 ブナ坂国有林138林班		治山工事	山腹工補修 0.24ha	一般競争入札 (総合評価)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所		
115,116,000円	104,270,800円	令和8年3月9日	新栄建設株式会社 富山県中新川郡立山町大清水18番地		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完了の時期			
115,000,000円	令和8年5月	令和9年2月			

備考

- 1 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 2 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別添「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 3 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別添「入札執行調書」(別添2)のとおり
- 4 予定価格の作成の用いた積算価格についての内訳
別添「積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

本工事は、電子契約システム試行対象案件である。

令和8年1月23日

分任支出負担行為担当官
富山森林管理署長 青野 洋徳

1 工事概要

- (1) 工事名称 称名川復旧治山工事
- (2) 工事場所 富山県中新川郡立山町 ブナ坂国有林138林班
- (3) 工事内容 山腹工補修 0.24ha
鋼管塗装 455.6m²
取付部材塗装 536.8m²
既設丸太緩衝材撤去 157.4m³
落石防止緩衝材設置 270.9m² ほか
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和9年2月1日まで
- (5) 本工事の入札等は、電子入札システムにより行う。なお詳細は入札説明書による。
 - ア 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）のうち施工内容を確実に実現できるかを審査し評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式により行う。
 - イ 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による通期の週休2日は必須とし、さらに月単位の週休2日に取り組みむことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。

契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。
 - ウ 契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ適正な工事の実施が困難となった場合に、「共通仮設費のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更を試行で行う。
 - エ 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）第9条に定める対象建設工事である。
 - オ 受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、「任意着手方式」による余裕期間制度を活用した工事であり、下記の余裕期間を見込む。

余裕期間：契約締結日の翌日～令和8年5月6日（工事開始日の前日）
 - カ 密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（相互の間隔が10km程度）において施工するものについては、同一の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。
 - キ 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
 - ク 本工事は、ICT施工技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（受注者希望型）である。
- (6) 本工事は、契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象案件である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条に規定する特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 中部森林管理局の競争参加資格のうち、土木一式工事に係る下記の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、中部森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

競争参加資格：別表2の1
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 元請として、下記に示す同種工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、総合治山事業所長及び治山センター所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事

に係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点」という。）65点未満であるものを除く。

経常建設共同企業体にあっては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：別表2の2

- (5) 中部森林管理局管内の森林管理局長等が発注した同種工事のうち、下記期間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、評定点の平均が65点以上であること。

期間：別表2の3

- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者（請負代金額4,000万円以上については専任）を当該工事に配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者の現場配置は要しない。

ア 1級若しくは2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

- (7) 当該技術提案が適正であること。

なお、技術提案書の提出がない場合又は技術提案書に提案内容がほとんど記載されておらず、提案内容を判断できない場合であって、業務が適切に履行できないと判断されるものには競争参加資格を与えない。

- (8) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、中部森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭和59年6月11日付け59林野経第156号）及び「物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止措置要領について」（平成26年12月4日付け26林政政第338号）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。

- (11) 建設業法に基づく本社、支店又は営業所が、以下に記載する地域に所在すること。また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記区域内であること。

所在地：別表2の4

- (12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

- (13) 以下の届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

ア 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務

イ 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務

ウ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務

- (14) 請負事業等における重大な事故や労働災害（下請者が起こしたものを含む。）からみて、事業に従事する者等の生命の安全に関して危険を及ぼすおそれがない者であること。

3 競争参加資格の確認等

- (1) 申請書または技術提案書の提出期間は下記のとおりとする。

提出期間：別表1の1

ただし、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91条）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）は除く。

- (2) 本競争入札の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、入札説明書6「競争参加資格の確認等」に従って、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

4 入札手続等

- (1) 担当部局

〒939-8214 富山県富山市黒崎字塚田割591-2

富山森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6080

- (2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システムの登録文書一覧から入札説明書等をダウンロードし必要な情報を入手すること。

なお、やむを得ない事情等により紙入札方式により入札を予定している者等には下記により交付する。

ア 交付期間：別表1の2

イ 交付場所

〒939-8214 富山県富山市黒崎字塚田割591-2

富山森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6080

ウ 方法：電子データにて交付するので、CD-R（未使用で密封されたもの）を持参すること。なお交付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得て紙入札方式で行う場合は、入札書を持参すること。郵送等による提出は認めない。なお、以下の日時を変更する場合は、電子入札システム又は競争参加資格確認通知書により変更日時を通知する。

ア 電子入札システムによる入札書の提出

期間：別表1の3

イ 紙入札による入札書の提出

日時：別表1の4

場所：富山森林管理署 会議室

ウ 開札

日時：別表1の4

場所：富山森林管理署 会議室

エ 紙入札方式による入札書の提出にあたっては、分任支出負担行為担当官により発行された競争参加資格が有ると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 免除

イ 契約保証金 納付（保管金の取扱店：日本銀行富山代理店）

ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金に代えることができる。

金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。）の保証

取扱官庁：富山森林管理署

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には免除する。なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の10分の1以上とする。

(3) 新型コロナウイルス感染防止対策の取り扱いについて

本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更等の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更等を行い、必要に応じて請負代金の変更や工期の延長を行う。

お知らせ

1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働き掛けを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、当森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/chubu/apply/publicsale/keiyaku_info/koukihoji/index.htmlの発注者綱紀保持をご覧ください。

2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和2年7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

別表1 本入札手続きに係る期間等

1 競争参加資格申請書の提出期間	令和8年1月26日9時00分から令和8年2月6日17時00分まで
2 入札説明書の交付期間	令和8年1月24日9時00分から令和8年3月2日17時00分まで
3 入札書の提出期間	令和8年2月26日9時00分から令和8年3月3日9時30分まで
4 開札日時	令和8年3月3日10時00分

別表2 本入札手続きに係る評価対象期間等

1 競争参加資格	格付年度	令和7・8年度
	格付内容	建設工事に係る土木一式
	等級	A等級、B等級又はC等級
2 同種工事	実績期間	平成22年4月1日～令和7年3月31日
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治山事業における溪間工事 ・ 治山事業における山腹工事 ・ 治山事業における地すべり防止工事 ・ 林道規程に基づく林道の種類が自動車道の工事 ・ 治山事業における保安林管理道等の工事 ・ 林道規程に基づく林道の種類が自動車道及び治山事業における保安林管理道等と構造・規格が同程度の作業道の工事 ・ 市町村道の工事
3 企業の工事成績平均点の期間		令和4年4月1日～令和7年3月31日
4 企業の所在地		<p>富山県</p> <p>岐阜県</p> <p>長野県</p>

入札執行調書

工事名： 称名川復旧治山工事

入札者の商号又は名称	総計	技術評価点				第一回入札			第二回入札			第三回入札			備考
		標準点	技術提案加算点 企業評価	技術者 評価	施工 体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
新栄建設株式会社	152	100	18	4	30	116,000,000	-	-	115,500,000	-	-	115,000,000	132.2	1	落札
中越興業株式会社						121,000,000	-	-	辞退	-	-				

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行年月日： 令和8年3月3日

入札書比較価格 (税抜き)	115,116,000
予 定 価 格 (税込み)	126,627,600
調査基準価格 (税抜き)	104,270,800
基準評価値	86.8689

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産事務官	青野 洋徳
立会職員	農林水産技官	西村 進
確認職員	農林水産技官	島光 芳典

令和7年度

積算内訳書

工事名 称名川復旧治山工事

施工地 富山県中新川郡立山町 ブナ坂国有林138林班

森林管理局
森林管理署
事務所名等

中部森林管理局
富山森林管理署
本署

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
山腹工	((ha))	0.240		49,995,000		
治山土工	式	1		1,705,000		
掘削工	m ³	42		1,148,153		
掘削(土砂) No.1土留工	m ³	5		109,415		
掘削(土砂) No.3土留工	m ³	37		1,038,738		
転石破碎工 No.1土留工	m ³	4		221,598		
転石破碎工 No.1土留工 静的破碎	m ³	2		149,882		
転石破碎工 No.1土留工 人力	m ³	2		71,716		
転石破碎工 No.3土留工	m ³	5		335,622		
転石破碎工 No.3土留工 静的破碎	m ³	4		299,764		
転石破碎工 No.3土留工 人力	m ³	1		35,858		
落石防止工補修 Rc-III塗装系	基	3		48,290,000		
N0.1~No.3土留工塗替塗装	基	3		12,122,924		
清掃・水洗い	m ²	992.460		283,843		

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
素地調整 3種Aケレン	m2	623 290		3,359,533		
素地調整 3種Cケレン	m2	369 170		883,792		
下塗1層目（鋼材露出部）	m2	297 900		483,789		
下塗2・3層目 2回塗り	m2	992 460		3,036,927		
中塗	m2	992 460		1,593,890		
上塗	m2	992 460		2,481,150		
No.1鋼管土留工補修 緩衝材取付部材取外し・取付	基	1		15,457,931		
緩衝材取付部材取外し	t	1 650		140,794		
緩衝材取付部材取付	t	2 250		2,932,620		
丸太緩衝材撤去 No.1土留工	m3	77 400		1,167,114		
緩衝材設置 No.1土留工 二次製品	m2	134		8,862,492		
雪圧緩衝丸太設置	m3	7 200		2,354,911		
No.2鋼管土留工補修 緩衝材取付部材取外し・取付	基	1		5,970,067		
緩衝材取付部材取外し	t	0 190		16,213		

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
緩衝材取付部材取付	t	0 340		337,044		
丸太緩衝材撤去 2号土留工	m3	18 800		283,485		
緩衝材設置 2号土留工 二次製品	m2	31 400		2,067,627		
雪圧緩衝丸太設置	m3	1 710		3,265,698		
No. 3鋼管土留工補修 緩衝材取付部材取外し・取付	基	1		11,117,981		
緩衝材取付部材取外し	t	0 570		48,638		
緩衝材取付部材取付	t	1 080		1,240,952		
丸太緩衝材撤去 3号土留工	m3	61 200		922,834		
緩衝材設置 3号土留工 二次製品	m2	105 500		6,972,917		
雪圧緩衝丸太設置	m3	5 660		1,932,640		
構造物撤去工	式	1		3,621,236		
再資源化施設受入費	式	1		3,621,236		
仮設工	式	1		11,335,000		
仮設工【任意仮設】	式	1		1,974,000		

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
工事用道路工	m	44		82,676		
重機搬入路作設	m	44		82,676		
足場・支保工	式	1		1,891,885		
足場工	式	1		1,891,885		
仮設工【指定仮設】	式	1		9,361,000		
ケーブルクレーン架設・撤去	基	1		9,115,122		
ケーブルクレーン運搬設備【0.3m3_1t以上2未満_226~275】 ※架設期間6か月、根株アンカー1基、丸太アンカー1基	基	1		7,167,678		
荷卸盤台設置・撤去	基	6		1,947,444		
工事用道路工	式	1		246,108		
遊歩道・資材置場分離施設	式	1		246,108		
直接工事費	式	1		61,330,000		
共通仮設費計	式	1		15,410,000		
共通仮設費(積上げ分計)	式	1		7,701,000		
運搬費	式	1		263,280		

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
小型不陸運搬車 CK運搬 880kg	台	1		5,280		
緩衝材運搬	式	1		258,000		
安全費	式	1		7,438,561		
雨量計 [任意仮設]	日	180		181,620		
防護柵組立解体 (ケーブルクレーン用) 6ヶ月	基	1		145,014		
危険区域立入禁止施設	m	2		928		
交通誘導員	日	369		7,110,999		
共通仮設費(率計上)	式	1		7,070,000		
現場環境改善費(率計上)	式	1		639,000		
純工事費	式	1		76,740,000		
現場管理費	式	1		21,891,000		
工事原価	式	1		98,631,000		
一般管理費等	式	1		16,447,196		
契約保証	式	1		38,160		

本工事費内訳書

称名川復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
一般管理費等計	式	1		16,485,000		
工事価格	式	1		115,116,000		
消費税相当額	式	1		11,511,600		
請負金額	式	1		126,627,600		